

## 5月10日小坂町で認定証授与式を開催

## 【令和2年度「手づくり郷土賞」(国土交通大臣表彰)】

『明治の遺産を活用した手づくり鉄道博物館～明治のレトロモダンを未来に継承～』

「手づくり郷土賞」は、地域づくりに取り組む活動団体等の優れた地域活動を表彰する制度で、昭和61年度の創設以降、令和2年度で35回目となる国土交通大臣表彰です。令和2年度応募分として、東北管内からは大賞部門で1件、一般部門で2件選定されています。

この度、秋田県小坂町で明治百年通りを中心としたにぎわい創出活動をしている『明治の遺産を活用した手づくり鉄道博物館～明治のレトロモダンを未来に継承～』の認定証授与式を開催しますので、お知らせいたします。

## 《認定証授与式の開催概要》

受賞件名	【大賞部門】明治の遺産を活用した手づくり鉄道博物館～明治のレトロモダンを未来に継承～
受賞団体	・小坂鉄道保存会、小坂町
認定証授与式	・日時：令和3年5月10日(月) 15時00分～(30分程度) ・場所：小坂鉄道レールパーク内 旧小坂鉄道小坂駅舎【web併催】 (住所：秋田県小坂町小坂鉱山古川20-9) ※認定証授与式詳細については別紙1, 2参照

## ○取材について

- ・当日の受付は30分前から行います。
- ・いわゆる3つの「密」を避けるため、間隔を確保する必要がありますので、担当者の指示に従ってください。
- ・新型コロナウイルス感染防止のため、体調の悪い方は、出席を控えてください。
- ・取材をされる方は、マスクの着用をお願いします。
- ・密集回避のため、最低限の人数による取材をお願いします。

## ○東北管内における令和2年度「手づくり郷土賞」選定案件

## 大賞部門

- ・明治の遺産を活用した手づくり鉄道博物館～明治のレトロモダンを未来に継承～

(秋田県小坂町)

## 一般部門

- ・盛岡市鉦屋町界隈～盛岡町家と暮らしと文化がいきづく街並みの保存活用～(岩手県盛岡市)
- ・河港のまち角間川ルネサンス～雄物川舟運の歴史文化を活かしたまちづくり～(秋田県大仙市)

〈発表記者会〉秋田県政記者会・宮城県政記者会・東北電力記者会・東北専門記者会  
能代市記者クラブ・大館市記者クラブ・北秋田市記者クラブ

## 問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 代表 022-225-2171  
企画部 企画課 課長補佐 阿保 和徳 (内線：3156)

ふるさと  
令和2年度 手づくり郷土賞

認定証授与式 次第(案)

日時 令和3年5月10日(月) 15:00～(30分程度)  
会場 小坂鉄道レールパーク内  
旧小坂鉄道小坂駅舎【web併催】

1. 開式
2. 活動報告  
[映像放映]
3. 認定証授与  
[能代河川国道事務所長]
4. 主催者挨拶  
[東北地方整備局長【web参加】]
5. 受賞者挨拶  
[小坂鉄道保存会会長]  
[小坂町長]
6. 閉式  
記念写真撮影



認定証授与式会場 詳細図(住所:秋田県小坂町小坂鉾山古川20-9)



出典:地理院地図に建物名、道路情報等を追記して掲載

## 令和2年度 手づくり郷土賞 【大賞部門】 受賞案件概要

案件名

## 明治の遺産を活用した手づくり鉄道博物館 ～明治のレトロモダンを未来に継承～

(秋田県小坂町)



▲明治百年通りを運行する観光トロッコ



▲保存会員が鉄道制服姿でおもてなし

### <活動内容>

旧小坂鉄道の駅舎や車両を、産業遺産として保存・活用する小坂鉄道レールパークで、車両や設備を活用した体験観光プログラムのほか、観光トロッコ運行や「小坂・鉄道まつり」などイベントの企画運営に協力している。鉄道保存会は平成25年に発足し、現会員数は72人。昨年度は車両整備活動を合わせ延べ40日・180人余りが活動に参加した。特にディーゼル機関車運転体験は、全国の鉄道マニアの注目を集めている。また、「明治百年通り」を運行する観光トロッコでは、制服姿での運転指令や観光案内を兼ねた車掌乗務を行い、ファミリー層を中心とした観光客に、小坂町の歴史、明治百年通りの魅力を伝えている。

### <活動主体>

小坂鉄道保存会

### <対象となる社会資本>

明治百年通り(一級町道停車場線)  
※管理者:小坂町